

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	江坂プライマリーワン	階数	地上10F
建設地	吹田市江坂町2丁目2番2、2番24	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	75人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2016年8月8日
敷地面積	548㎡	作成者	株式会社FKOアーキデザイン 倉橋
建築面積	330㎡	確認日	2016年8月17日
延床面積	2,840㎡	確認者	株式会社FKOアーキデザイン 吉田



外観シミュレーション ください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	入居者が健康かつ快適に暮らせるよう配慮する。	その他 特になし
Q1 室内環境	遮音性能T-2以上のサッシを採用し、住戸内の防音対策とした。 建材資材はF☆☆☆☆を採用し、快適な住環境となるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により良好な景観を確保する。 夜間照明・防犯カメラを設置し、防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー	LED照明等、高効率な器具を選定するなど、省エネルギーに配慮している。	LR3 敷地外環境 適切な台数の自転車の確保、駐輪場利用者の利便性に配慮する。 ゴミの多種分別可能なストックスペースを確保している。
Q2 サービス性能	各住戸に100Mbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境が整備されている。 住戸部分の天井高さは2.5m以上確保する。	
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない材料を使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0078

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	江坂プライマリーワン					
		建設地	吹田市江坂町2丁目2番2、2番24					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★★				B-		
	CO2削減	★★★★★				3		
	省エネ対策	★★★★★				3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★★				2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.4	3		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		3		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			3.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			2.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.1			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.0			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								